ビジネス日本語研究会・昭和女子大学 大学院文学研究科言語教育専攻日本語教育学領域 日本語教育センター 共催

就労分野の日本語教育フェア2025
― 最新情報と実践の共有 ―

日時:2025 年 11 月 29 日(土)　13:00~17:00
会場:昭和女子大学　世田谷キャンパス
形式:対面+一部オンラインのハイブリッド開催
参加費:会員無料
＊非会員の方は対面参加1000円、オンライン参加無料

外国人材の受け入れが全国的に進む中、共生社会の実現に向け、日本語学習環境の整備は、重要かつ喫緊の課題となっています。しかしながら、 新制度への移行、業種・ 職種、居住地や学習者の背景の多様性などにより、 必要な情報の収集や実践知の共有が容易ではない状況が続いています。 そこで、ビジネス日本語研究会では、昭和女子大学大学院（日本語教育学領域）、日本語教育センターと共催で「就労分野の日本語教育フェア」を開催し、外国人材の受け入れに関する最新の情報と多様な実践事例を共有する場を設けます。

← **詳細はこちら**　→ https://shuronihongo.jimdofree.com/
参加お申し込みはこちら　→ https://forms.gle/xxtfCC6YycTcz98EA
先着順：対面100名（締め切りました）　オンライン100名

第 1 部:パネルセッション(13:00~14:45）《対面・同期オンライン開催》

テーマ：「日本の外国人材雇用 ― グローバルな視点から」

2027年に始まる「育成就労制度」により、日本の外国人材受け入れ政策は新たな段階に入ろうとしています。育成就労制度・特定技能制度は、外国人材にとってどのような可能性と課題を含んでいるのでしょうか。また、日本社会はその受け入れをどう支え、共に生きる社会を築いていけるのでしょうか。
本パネルでは、国際関係、送り出し国の事情、教育、現場支援など、各分野の専門家をお招きし、最新の動向や実践的な課題を共有します。外国人材をめぐる日本の今と未来を、多角的な視点から議論します。

- **日本の現状は？　― 多文化共生社会のインフラ整備は進んでいるのか ―**
  万城目 正雄 氏　東海大学 教養学部 人間環境学科 教授
- **日本は「選ばれる国」か？　― ASEANから見た日本の魅力と課題 ―**
  ウォーカー 泉 氏　シンガポール国立大学 准教授／語学教育センター 所長
- **課題にどう取り組むか？　― JP-MIRAIが目指す外国人材共生のプラットフォーム ―**
  宍戸 健一 氏　JP-MIRAI 理事

司会：**近藤彩**　ビジネス日本語研究会 代表幹事／昭和女子大学大学院文学研究科長・人間文化学部 教授

第 2 部:展示・発表 (15:00~17:00 ）《対面・非同期オンライン開催》

《出展・発表団体　敬称略・50音順》

SJP（就労日本語プロジェクト）
一般財団法人 **海外産業人材育成協会AOTS日本語教育センター**
一般社団法人 **介護の日本語学習支援協会**
株式会社 **カンガルーズ**
株式会社 **KizunaBridge**
独立行政法人 **国際交流基金**
公益社団法人 **国際日本語普及協会**
Cocobridge
一般財団法人 **日本国際協力センター**
JWLプロジェクト（昭和女子大学他共同プロジェクト）
有限会社 **トヤマ・ヤポニカ**
MINORI (インドネシア送り出し機関)
森興産株式会社
株式会社 **link design lab**
株式会社 **ワールディング**

★オンラインでご参加の皆様には、出展・発表内容をウェブサイト上でご覧いただきます。

《出展・発表個人　敬称略・50音順》

國井久美子（Bridge & Partner Japan）
栗又由利子（株式会社きぼう国際外語学院）
世良時子（上智大学）
黒田史彦（桜美林大学）、**田中久実**（株式会社Language Plus One)、**木下直子**（早稲田大学）
高槻美陽（早稲田大学）、**松田佳子**（大阪大学）、**日野純子**（帝京大学）
平澤栄子（OKUTAMA＋education)
松尾憲暁（岐阜大学）、**大澤優**（南山大学）